

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【公開番号】特開2007-226975(P2007-226975A)

【公開日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【年通号数】公開・登録公報2007-034

【出願番号】特願2006-43282(P2006-43282)

【国際特許分類】

H 01 R 11/01 (2006.01)

H 01 R 31/08 (2006.01)

【F I】

H 01 R 11/01 T

H 01 R 31/08 Q

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月24日(2010.2.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

柱状体の軸方向にピン端子挿入孔を有し、前記柱状体の外周面に軸方向と平行な単数又は複数の溝を有し、該溝の底部に前記ピン端子挿入孔に挿通する電線端子を挿入する複数個の電線端子挿入孔を有する保持体と、前記ピン端子挿入孔に挿入することで前記電線端子に接触し導通させるピン端子とから成ることを特徴とする接続部材。

【請求項2】

柱状体の軸方向にピン端子挿入孔を有し、前記柱状体の外周面に前記ピン端子挿入孔に連通し電線端子を挿入する複数個の電線端子挿入孔を有する保持体と、前記ピン端子挿入孔に挿入することで前記電線端子に接触し導通させるピン端子とから成ることを特徴とする接続部材。

【請求項3】

前記柱状体の外周面又は前記溝の底部に電線端子を支持する突起部を有することを特徴とする請求項1又は2に記載の接続部材。

【請求項4】

前記ピン端子の横断面を略四角形としたことを特徴とする請求項1～3の何れか1つの請求項に記載の接続部材。

【請求項5】

前記ピン端子の先端は錐状又は錐状台形としたことを特徴とする請求項1～3の何れか1つの請求項に記載の接続部材。

【請求項6】

前記ピン端子は後端に把持部材を備えたことを特徴とする請求項1～4の何れか1つの請求項に記載の接続部材。

【請求項7】

請求項1～6の何れか1つの請求項に記載の接続部材を使用したことを特徴とする自動車用ハーネス。